



令和5年度 学校経営方針

調布市立杉森小学校長 清水 吏

☆ 学校経営の基本理念 ☆

「子供が満足、保護者が安心、教職員・地域が誇りに思う学校」をつくる。

～ 目指すのは学びの品質 もつのは杉森プライド ～

「学びの品質」

1. 一人一人が自分のよさに気付き、相手のよさを認めそれぞれのよさを発揮しあえる子ども
2. 日々の授業で「わかった。」「知りたい。」「不思議だ。」があふれる子ども
3. 学ぶことのおもしろさを知り、望ましい学習習慣、基本的な生活習慣を身に付けようとする子ども

「杉森プライド」

1. 「子供の幸せのため」、「子供の学びのため」の教育活動が展開できる。
2. 学習の基礎・基本を身に付けることのできる授業を目指し指導力を研ぎ合うことができる。
3. 目標を共有し、一致協力して組織的に取り組む同僚性を発揮できる。

令和6年4月のコミュニティ・スクール「すぎもり」のスタートに向けての 0年目

杉森小学校 教育目標

◎思いやり助け合う子ども

元気で丈夫な子ども

自ら考え進んで学ぶ子ども

具体的な手立て

何のために

子供が主体的、対話的に
学び、学力を向上させる

教育課程を開き、学校、
保護者、地域の連携を活性化する

全ての教職員が高い専門性を
発揮し、組織として活動する

どう取り組むか（主な取り組み）

◎子供一人一人の理解と個に応じた指導の手立ての充実
◎特別支援教育（校内通級教室、校内委員会）の指導の充実
◎一人一台タブレットの活用
◎学級活動を基盤とした特別活動の充実
◎算数科、生活科、杉の木学習（総合的な学習の時間）等における複数指導体制の実施
◎問題解決的な学習の重視と、体験活動の積極的活用
◎伝統ある鼓笛活動の推進
◎図書館機能の充実

◎地域学校協働本部を活用した教育活動から「コミュニティ・スクール」へ
◎withコロナの時代における児童、保護者に寄り添う教育活動の工夫と充実
◎学校公開日、保護者会の実施
◎道徳授業地区公開講座の内容の工夫
◎宿題や自学ノートなど、発達段階に応じた家庭学習の投げかけ
◎各種たより、ホームページを活用した効率的な情報発信の工夫
◎評価（ワークシート、ワークテスト、学力テスト）の分析と説明責任の推進
◎地域行事への参加を通しての地域、児童理解の促進

◎年間指導計画及び週案簿のに基づいた授業実践と検証
◎学級経営、学年・専科・通級教室経営の組織的な取組・改善・充実
◎研究授業や具体的実践を中心とした校内研究の推進
◎校務分掌に基づく教育計画の実行
◎特別支援教育の理念に基づいたインクルーシブ教育の推進
◎いじめ、不登校への適切な寄り添い
◎安全に対する組織的な取り組み（食物アレルギー対応、避難訓練など）
◎教職員一人一人による学校運営への参画意識の高揚

学年経営・学級経営の組織的な推進

第1学年「スマイル☺」

第2学年「らんまん」

第3学年「自分から～気付く・考える～」

第4学年「Challenge」

第5学年「GO GO 5年生！」

第6学年「百花繚乱～オワりはじまり～」

校内通級教室「通級だより」

